

■未来部会イベント

1) 未来部会について

本学会は1981年に設立以来、リモートセンシングに関する研究の連絡・連携を図り、学問および技術の発展および普及に寄与することを目的として活動を続けてきました。一方、近年では衛星画像の一般化、センサの小型化・多様化、ドローンの普及などによりリモートセンシングそのものがますます身近な技術および学問分野になるとともに、利用分野の裾野が急速に拡大しています。このような社会の変化に柔軟に対応するため、学会のあり方と方向性について中期的な見通しを立てて、科学技術の発展とニーズ動向を見据えた将来ビジョンを構築し、時代の変革に対応できる柔軟な運営体制と運営方針を定めて学会の発展を目指す必要があります。

このため、学会の未来を考えるための組織として未来部会（旧名：学会の方向性を考えるタスクフォース）を設置し、将来実施すべき活動項目について、理事会に提言を行いました。未来部会中間報告(2018年春季評議員会報告)の内容を理事会で受け止め、新時代のリモートセンシングための企画を実施します。

2) 第65回(平成30年度)学術講演会におけるイベント

今回の学術講演会におきまして次のようなイベントを企画しておりますので、ご参加のほどよろしくお願いたします。詳しくは次ページをご覧ください。

➤ **リモートセンシング業界研究セミナー(学生向け企画)**

11月28日(水) 12:00~13:30 54 会議室(B 会場)

➤ **若手ワークショップ(若手研究者向け企画)**

11月28日(水) 12:00~14:10 55 会議室

➤ **ALOS-3 説明会(JAXA 委託)**

11月27-28日(火・水) 企業展示ブース

➤ **未来部会展示**

11月28日(水) 13:30~15:00 P 会場

第65回（平成30年度秋季）学術講演会における 未来部会の企画

業界研究セミナー （学生向け企画）

リモートセンシング分野
を仕事にしたら、どんな
キャリアパスになる？
業界の人と話してみま
しょう。

＜28日昼休み B会場＞



若手ワークショップ （若手研究者向け企画）

学会の役割、学術講演会
のあり方をどうしたら、
もっと有益になるのか
考えてみましょう。

＜28日昼休み 55会議室＞



ALOS-3説明会 （JAXA委託）

もうすぐ光学センサを搭
載したALOS-3が打ち上
げられます。どのような
ことをしてみたいか、
議論しましょう。

＜企業展示会場＞



未来部会展示

（将来ビジョンを議論）

学会の役割、学術講演会
のあり方をどうしたら、
もっと有益になるのか
議論しましょう。

＜28日ポスター会場＞

